



ひらかわ

市議会だより

平成27年
6月定例会

第39号

平成27年9月15日発行



しんせつ
浚渫工事後の猿賀公園鏡ヶ池

目次

◆第1回臨時会	2
◆新議員の顔ぶれ	3
◆平川市議会委員会構成決定	4
◆会派の紹介	5
◆平成27年第2回（6月）定例会（概要） （審議した議案）	6 7～9
◆議決一覧表	10
◆市政に関する一般質問より（7議員）	11～15
◆議会の動き・編集室から	16

発行：青森県平川市議会 編集：平川市議会広報特別委員会

〒036-0104 青森県平川市柏木町藤山25番地6 TEL(0172)44-1111 FAX(0172)44-6988
平川市ホームページ：http://www.city.hirakawa.lg.jp/ メールアドレス：gikai@city.hirakawa.lg.jp

第1回(8月) 臨時会

議長・副議長決定

7月5日の平川市議会議員選挙後初の臨時会が8月3日に行われ、議長及び副議長が選任されました。その後、各常任委員及び議会運営委員、議会広報特別委員の選任が行われ、また、各委員会の組織会において委員長、副委員長及び各事務組合等議会議員の選任が行われました。

今臨時会では、人事案件1件、報告1件の合計2件が上程されました。慎重な審議の結果、議案第84号平川市監査委員の選任については、佐藤 保議員が選任されました。



議長
さいとう まさこ
齋藤 政子

去る8月3日の臨時会において第5代議長として選任されました齋藤政子です。誠に身に余る光栄であり、心より感謝を申し上げます。皆様の期待に応えますよう、誠心誠意、最善の努力をする覚悟でございます。

議会に対する市民の皆様への期待は大きいものであり、同時に、厳しい目もございます。その責任は一段と重いと認識し、平川市の発展と平川市民の幸せのために頑張ってまいりますので、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



副議長
くわた きみのり
桑田 公憲

市民の皆様には、平素から市議会に対し、深いご理解とご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。副議長に選任していただき、大変光栄に存ずるとともに、責任の重大さを痛感しているところでございます。

議長から御助言をいただきながら、議会改革の推進と市政発展のため、最大の努力をしまいる所存でございますので、市民の皆様には、今後ともご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○各事務組合等議会議員

津軽広域連合

- 工藤 竹 雄 議員
- 工藤 貴 弘 議員

弘前地区消防事務組合

- 山田 忠 利 議員
- 山口 金 光 議員

弘前地区環境整備事務組合

- 佐藤 雄 議員

黒石地区清掃施設組合

- 齋藤 英 仁 議員
- 長内 秀 樹 議員

久吉ダム水道企業団

- 葛西 清 仁 議員
- 大川 登 議員
- 石田 昭 弘 議員
- 工藤 秀 一 議員

新議員の顔ぶれ (議席番号順)

任期満了による7月5日の選挙で当選した議員をご紹介します。任期は平成27年8月1日から平成31年7月31日までです。

※敬称略。略歴は現住所(旧大字)、現・前・新別を掲載しています。



① 工藤 貴弘
柏木町【新】



② 工藤 秀一
古懸【新】



③ 福士 稔
広船【新】



④ 長内 秀樹
尾上【新】



⑤ 山口 金光
猿賀【新】



⑥ 佐藤 保
金屋【新】



⑦ 佐藤 寛
新屋【新】



⑧ 山田 忠利
碓ヶ関【新】



⑨ 石田 昭弘
猿賀【現】



⑩ 原田 淳
沖館【現】



⑪ 桑田 公憲
唐竹【現】



⑫ 大川 登
大光寺【現】



⑬ 小野 敬子
尾崎【現】



⑭ 葛西 清仁
本町【前】



⑮ 工藤 竹雄
八幡崎【現】



⑯ 齋藤 政子
尾崎【現】



⑰ 齋藤 律子
蒲田【現】



⑱ 田中 友彦
沖館【現】



⑳ 佐藤 雄
南田中【現】



㉑ 齋藤 英仁
蒲田【現】

平川市議会委員会構成決定

◆各委員会の構成が決定しましたので、お知らせいたします。

◎委員長 ○副委員長

総務企画常任委員会

庶務、財務、税務、企画調査、消防の所管に関する事項、他の委員会に属しない事項について調査、審査を行います。

- ◎ 大 川 登
- 葛 西 仁
- ・ 佐 藤 雄
- ・ 工 藤 弘
- ・ 石 田 光
- ・ 山 口 弘
- ・ 工 藤 貴



建設経済常任委員会

土木、建設、産業経済、土地改良、商工観光、上下水道の所管に関する事項について調査、審査を行います。

- ◎ 小 野 敬 子
- 桑 田 中 憲
- ・ 田 中 彦
- ・ 原 田 淳
- ・ 山 田 利
- ・ 佐 藤 忠 寛
- ・ 福 士 稔



教育民生常任委員会

教育、民生、保健衛生、国民健康保険、介護保険の所管に関する事項について調査、審査を行います。

- ◎ 齋 藤 英 仁
- 齋 藤 律 子
- ・ 齋 藤 政 子
- ・ 佐 藤 藤 保
- ・ 長 内 秀 樹
- ・ 工 藤 秀 一



議会運営委員会

議会の運営や議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項及び議長の諮問に関する事項について調査、審査を行います。

- ◎ 田 中 友 彦
- 福 士 中 稔
- ・ 大 川 登
- ・ 原 田 淳
- ・ 山 口 光
- ・ 長 内 秀 樹



広報特別委員会

(兼 図書室運営委員会)

議会に関する事項を住民へ周知するため、議会だよりの編集を行います。(兼 議会図書室の運営)

- ◎ 石 田 昭 弘
- 工 藤 貴 弘
- ・ 齋 藤 英 仁
- ・ 田 中 友 彦
- ・ 小 野 敬 子
- ・ 大 川 登



会派の紹介

※会派とは…主義・主張を同じくするものによって作られた派閥や団体。
平川市議会では運営申し合わせ事項により、2人以上の所属議員を有する党及び会派をいう。

せい しん かい 誠心会 (9名)

役 職	氏 名
会 長	桑 田 公 憲
副 会 長	工 藤 貴 弘
幹 事 長	福 士 稔
会 計 事 務 局 長	長 内 秀 樹
監 事 長	佐 藤 保
会 員	佐 藤 雄、葛 西 清 仁、山 田 忠 利、工 藤 秀 一

かつ せい かい 活政会 (6名)

役 職	氏 名
会 長	田 中 友 彦
幹 事 長	大 川 登
会 計	小 野 敬 子
監 事	工 藤 竹 雄
会 員	齋 藤 政 子、佐 藤 寛

しんぷう かい 新風の会 (2名)

役 職	氏 名
代 表	原 田 淳
会 計	石 田 昭 弘

いっしんかい 一心会 (2名)

役 職	氏 名
代 表	齋 藤 英 仁
事 務 長	山 口 金 光

所属会派なし (1名)

齋 藤 律 子



第2回（6月）定例会

平成27年第2回平川市議会定例会は、6月4日から12日までの9日間を会期として開催されました。

6月からはじまったクールビズにより、議員、理事者ともにノーネクタイにて審議しました。

本定例会に提出されました議案は、条例案1件、条例改正案3件、補正予算案4件、規約の変更2件、指定管理者の指定1件、工事の請負契約2件、報告5件、請願2件の合計20件が上程されました。また、最終日（12日）には補正予算案2件が追加提案されました。

これらを慎重に審議した結果、専決第7号は起立採決の結果、原案承認となり、請願第3号、請願第4号は起立採決の結果、不採択となりました。その他の議案については、すべて原案可決または原案承認となりました。



【会期日程】

- 6月4日(木) 本会議
- 6月5日(金) (議案熟考のため休会)
- 6月6日(土) (休会)
- 6月7日(日) (休会)
- 6月8日(月) (議事整理のため休会)
- 6月9日(火) 本会議(一般質問1日目)
- 6月10日(水) 本会議(一般質問2日目)
- 6月11日(木) (議事整理のため休会)
- 6月12日(金) 本会議(最終日)

審議した議案

条例案・条例改正案

●平川市運動施設条例の一部を改正する条例案 (平成27年7月1日から施行)

尾上多目的広場を設置し、及び当該施設の使用料を定めるため。

質 疑

問 尾上多目的広場使用料の設定の根拠は。

答 旧平賀グランド使用料を参考にしたものである。

●平川市介護保険条例の一部を改正する条例案 (平成27年6月12日から施行)

介護保険法施行令の一部改正に伴い、低所得者の第1号被保険者の保険料率の軽減を行うため。

●平川市工場等設置促進条例の一部を改正する条例案

(平成27年6月12日から施行し、改正後の規定は平成27年4月1日から適用する)

過疎地域自立促進特別措置法第31条の地方税の課税免除又は不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令の一部改正に伴い、過疎地域における特例の適用期限を延長するため。

●平川市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会条例案

(平成27年6月12日から施行)

平川市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会を設置するため。

質 疑

問 この条例の第3条に公募の市民とあるが、その公募の基準は。

答 平川市の将来像に関心があり、真剣に考えていただけの方ということで公募している。

そ の 他

●青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合同規約の変更について

(平成27年9月1日から施行)

構成団体である三戸地区塵芥処理事務組合が平成27年8月31日をもって解散することにより、青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合同規約の変更について関係地方公共団体と協議する必要があるため。

●青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合同規約の変更について

(平成27年9月1日から施行)

構成団体である三戸地区塵芥処理事務組合が平成27年8月31日をもって解散することにより、青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合同規約の変更について関係地方公共団体と協議する必要があるため。

●工事の請負契約について

第2期平賀総合運動施設整備（1工区）工事について、請負契約を締結するため。

●工事の請負契約について

第2期平賀総合運動施設整備（2工区）工事について、請負契約を締結するため。

質 疑

問 企業体をつくれる建設業者は、市全体で何社あるのか。

答 今回の入札は、市内のAランクの業者10社で5組の共同企業体をつくり、その上で入札に参加、落札した。

なお、一つ落札した企業体は二つ目の入札には参加できない取り決めを行い、2組の共同企業体で第1工区、第2工区の落札となっている。

補正予算

●平成27年度平川市一般会計補正予算案（第1号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ6,139万4,000円を追加し、総額を190億3,139万4,000円とする。

●平成27年度平川市介護保険特別会計補正予算案（第1号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ64万8,000円を追加し、総額を38億2,563万3,000円とする。

●平成27年度平川市国民健康保険診療施設事業診療所特別会計補正予算案（第1号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ210万4,000円を追加し、総額を3億2,162万2,000円とする。

質 疑

問 整形外科の患者数は。

答 1日当たりの平均患者数は4月が32人、5月が40.5人。内科も含め診療所全体で計算すると、4月が48.7人、5月は50.7人。昨年よりも4月は7人ほど、5月は9人ほど増えている。

●平成27年度平川市大字大光寺財産区一般会計補正予算案（第1号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ56万4,000円を追加し、総額を368万1,000円とする。

●平成27年度平川市一般会計補正予算案（第2号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ437万4,000円を追加し、総額を190億3,576万8,000円とする。

●平成27年度平川市簡易水道特別会計補正予算案（第1号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ437万4,000円を追加し、総額を2,118万9,000円とする。

請 願

●TPP交渉に関する請願

趣旨：TPP交渉の日米2国間協議は大きく進展し、日本側の譲歩が焦点になっているが、米や牛、豚肉などを重要品目として「除外又は再協議」を求めた国会決議に違反していることは明白である。

よって、TPP交渉に関する国会決議を守れない場合は、交渉から撤退することを求める。

●米価暴落対策の意見書を求める請願

趣旨：2014年産米価格が大暴落し、労賃はもとより物財費さえ確保できない価格では経営は維持できず、借地の返却と離農が同時に進むことになりかねない。加えて、政府は米価暴落に対し、需給は「市場任せ」を公言し、なんら対策を打ち出していない。

米の需給対策を放棄する方針を撤回し、政府が需給と価格の安定に責任を持つ米政策を確立することを強く求める。

報 告

●放棄した私債権の報告について

時効による未収金等を放棄する。

●専決第4号 平川市国民健康保険条例の一部を改正する条例

国民健康保険法の一部改正に伴い、平川市国民健康保険条例を改正する必要性が生じたため。

●専決第5号 平川市税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、平川市税条例及び平川市税条例等の一部を改正する条例を改正する必要性が生じたため。

●専決第6号 平川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

地方税法施行令の一部改正に伴い、平川市国民健康保険税条例を改正する必要性が生じたため。

●専決第7号 介護保険法施行規則等の一部を改正する省令の制定に伴う関係条例の整理に関する条例

介護保険法施行規則等厚生労働省所管の関係省令の一部改正に伴い、関係条例を改正する必要が生じたため。

●専決第8号 平成26年度平川市一般会計補正予算（第8号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ1億2,678万3,000円を減額し、総額を178億3,408万3,000円とする。

●平成26年度平川市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

平成26年度国及び県の補助事業並びに単独事業について、地方自治法施行令第146条第2項の規定に基づき、平成26年度平川市一般会計繰越明許費繰越計算書を調製した。

●専決第3号 損害賠償額の決定について

案内標識からの落氷事故による損害賠償の額を定めることについて専決処分する。

●専決第9号 損害賠償額の決定について

平賀東中学校敷地内におけるグレーチング接触事故による損害賠償の額を定めることについて専決処分する。

指定管理者の指定及び 指定管理者の管理の期間

●尾上多目的広場の指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について

指定管理者の指定：特定非営利活動法人平川市体育協会

管理の期間：平成27年7月1日

～平成30年3月31日

請願書・陳情書の出し方

請願書・陳情書の書き方、留意事項は次のとおりです。

- ① 請願書（陳情書）はその要旨、理由を簡単に、分かりやすく書いてください。
- ② 提出年月日、請願（陳情）者の住所、氏名（法人の場合は、その名称及び代表者氏名）を書いて必ず押印してください。
- ③ 請願の場合は、一人以上の紹介議員が必要になります。紹介する議員は、署名または記名押印をしてください。
- ④ 紹介議員が付かないときは陳情書としてください。
- ⑤ 道路等は簡単な地図・略図・図面等をつけてください。

【記入例】

平成	年	月	日
平川市議会議長（氏名） 殿			
請願（陳情）者	住 所		
	氏 名		印
紹介議員	氏 名		印
〇〇〇に関する請願（陳情）書			
【請願(陳情)の要旨】			
【理 由】			

平成27年（6月議会） 第2回 定例会議決一覧表

議案 番号	議案名	本会議		常任委員会等		
		結果	備考	付託先	結果	備考
【条例案・条例改正案】						
69	平川市運動施設条例の一部を改正する条例案	原案可決		付託省略		
70	平川市介護保険条例の一部を改正する条例案	原案可決		付託省略		
71	平川市工場等設置促進条例の一部を改正する条例案	原案可決		付託省略		
72	平川市まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会条例案	原案可決		付託省略		
【補正予算案】						
78	平成27年度平川市一般会計補正予算案（第1号）	原案可決		付託省略		
79	平成27年度平川市介護保険特別会計補正予算案（第1号）	原案可決		付託省略		
80	平成27年度平川市国民健康保険診療施設事業診療所特別会計補正予算案（第1号）	原案可決		付託省略		
81	平成27年度平川市大字大光寺財産区一般会計補正予算案（第1号）	原案可決		付託省略		
82	平成27年度平川市一般会計補正予算案（第2号）	原案可決		付託省略		
83	平成27年度平川市簡易水道特別会計補正予算案（第1号）	原案可決		付託省略		
【その他】						
73	青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について	原案可決		付託省略		
74	青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について	原案可決		付託省略		
75	尾上多目的広場の指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について	原案可決		付託省略		
76	工事の請負契約について	原案可決		付託省略		
77	工事の請負契約について	原案可決		付託省略		
【報告】						
4	放棄した私債権の報告について					
5	専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについて					
	・専決第4号 平川市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案承認		付託省略		
	・専決第5号 平川市税条例等の一部を改正する条例	原案承認		付託省略		
	・専決第6号 平川市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案承認		付託省略		
6	専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについて					
	・専決第7号 介護保険法施行規則等の一部を改正する省令の制定に伴う関係条例の整理に関する条例	原案承認	起立採決	付託省略		
7	平成26年度平川市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について					
8	専決処分した事項の報告について					
	・専決第8号 平成26年度平川市一般会計補正予算（第8号）	原案承認		付託省略		
	・専決第9号 損害賠償額の決定について					
【請願】						
3	T P P 交渉に関する請願	不採択	起立採決	付託省略		
4	米価暴落対策の意見書を求める請願	不採択	起立採決	付託省略		

平成27年（8月開催） 第1回 臨時会議決一覧表

議案 番号	議案名	本会議		常任委員会等		
		結果	備考	付託先	結果	備考
【人事案件】						
84	平川市監査委員の選任について	原案同意		付託省略		
【報告】						
9	専決処分した事項の報告について					
	・専決第10号 損害賠償額の決定について					

市政に関する一般質問より

一般質問は、議員が行政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について質問します。ここでは内容を要約して掲載しております。



平成27年第2回（6月）定例会 一般質問傍聴席

※ 6月定例会では22名の方が傍聴されました。

1. 古川 敏夫 議員（一括質問方式）

1. 平川市の障害者に対する福祉行政について
2. 平川市地域活性化事業について

2. 工藤 竹雄 議員（一括質問方式）

1. 新市建設計画の変更素案について
2. 合併特例債活用事業について

3. 大川 登 議員（一括質問方式）

1. 洪水対策について
2. 水道料金について

4. 齋藤 政子 議員（一括質問方式）

1. 乳幼児のB型肝炎予防接種早期助成について
2. 平川市演劇集団夢ぶたい会場使用料助成について

5. 齋藤 律子 議員（一問一答方式）

1. 国政に対し、長尾市長の見解を問う
2. 第2次平川市食育推進計画について

6. 石田 昭弘 議員（一問一答方式）

1. 市長公約の「文化・観光で元気」について
2. 魅力ある観光地域づくりを目指して
3. 「観光による経済効果」について

7. 齋藤 英仁 議員（一括質問方式）

1. 平川市民の政治参加への啓発について



古川 敏夫 議員



プレミアム付商品券

1. 平川市の障害者に対する福祉行政について

問 現在、平川市障害者計画、平川市障害者福祉計画が進められているが、障害者の現状は。

答 全体の障害福祉サービス利用率は約12%となっており、知的及び精神障害者のサービス利用率の高さと新規申請者も年々増えている状況から、相談支援事業等により事業者と連携し、その時々々の社会情勢等に合った方法でニーズを把握して対応するよう努めたい。

2. 平川市地域活性化事業について

問 ① イルミネーションプロムナード事業の概要について。
② プレミアム付商品券発行事業に向けての抱負は。

答 ① 場所は農協会館・駅前休憩所・ポケットパーク・商工会館・市役所・健康センター植栽帯・中央公園街路樹・街路灯に設置を予定している。

実施期間は、平成27年11月中旬から平成28年1月中旬までの午後5時から午後11時までの予定である。

② 多くの市民に商品券を利用して買い物を楽しんでいただきたい。また、関連事業として福祉商品券の交付事業及びお出かけ・お買い物支援事業も併せて実施するため、市内全域に経済活性化効果が波及することを期待している。



工藤 竹雄 議員



西野曾江付近の防犯灯

1. 新市建設計画の変更素案について

問 ① 市内全域の防犯灯LED照明の設置数、実施計画及び進捗状況は。

② 長雨・集中豪雨等で生ずる雨水災害対策は。

答 ① 設置件数は292灯。現在、各町会の要望事項や図面の整理、電力会社と契約内容の確認などの調整作業を行っており、工事は平成27年9月から平成28年3月までで完了する予定である。

② 具体的な対策として、今年度は平川市柏木町地区の浸水対策基本調査業務を4月に発注した。雨水の集水範囲、側溝や排水流末の処理能力、最終放流先の河川等を調査し、この調査結果をもとに側溝整備の年次計画を立て実施する予定である。

2. 合併特例債活用事業について

問 基本計画、建設場所、規模等について、本庁舎建設検討委員会での質疑内容等、現時点での状況と市の考えは。

答 本庁舎建設委員会は市民有識者10数名により構成し、7月までに設置を予定している。設置した際には、建設場所や規模などを検討、審議して基本方針に肉付けしていく。必要な項目の決定後、議員への説明、パブリックコメントにより公表し、市民の意見を取り入れて基本計画を策定していきたい。



大川 登 議員

避難所に指定されている
日沼地区コミュニティ施設

1. 洪水対策について

問 多くの集会施設は平屋であり、床上浸水を起こしたら2次災害の恐れがある。緊急避難所の床基礎の高さの根拠は。また、過去に経験のない災害が起きていることを踏まえた上での市長の考えと対策は。

答 指定緊急避難場所は、40年に一度の大雨により想定される浸水状況を県が発表した資料に基づいて指定したものであり、基礎の高さは建築上の基準によるものである。

近年の突然の集中豪雨により、想定にない浸水を引き起こす可能性があるが、どの避難場所が床上浸水までの被害を受けるかは予想できないため、現段階で想定される災害に耐えうる施設を避難所としている。

現在の避難所がさらに浸水する恐れがある場合は、より高台にある避難所や基幹となる避難所の小・中学校へ2次的避難ができるよう誘導體制を整えていく。

2. 水道料金について

問 水道料金の将来的な値上げの可能性について。

答 水道事業経営は独立採算性を原則としているが、総務省が策定する地方財政計画で毎年度公営企業繰出金を計上するため、一般会計からの繰入金は今後も継続されるものと思われる。よって、当分の期間は料金の値上げを考慮しなくても経営できるものと考えている。

1. 乳幼児のB型肝炎予防接種早期助成について

問 平川市では乳幼児のB型肝炎予防接種が任意接種のため、これの早期助成に取り組んでほしい。

答 平成27年1月の厚生労働省の発表では、乳幼児のB型肝炎予防接種を定期予防接種に追加する方針としており、早ければ平成28年度より、公費負担で接種が受けられるようになることから、当市では今後の国の動向を見据えながら接種費用の助成を考えている。

2. 平川市演劇集団夢ぶたい会場使用料助成について

問 市制10周年記念事業の一つである第4回公演の会場使用料を助成してほしい。

答 演劇集団夢ぶたいは、地域活性化を図る市民参加型の舞台づくりを目的に立ち上げられ、当市の文化芸術の振興に寄与するものであることから、平成25年度及び26年度は、補助金の支出という形で支援した。

今年度の演目は旧3町村を題材にしたものであり、併せて市制施行10周年記念事業の一環として市の共催事業にふさわしいものであることから、文化ホールほか楽屋等の使用料を全額免除することで支援していきたい。



齋藤 政子 議員



齋藤 律子 議員



平川市食育推進キャラクター「ひらかわ元気ファミリー」

1. 国政に対し、長尾市長の見解を問う

- 問** ① 原発問題におけるエネルギー政策について。
② TPPにおける食糧政策について。
③ 安全保障関連法案における防衛政策について。

- 答** ① メリットを生かしたエネルギーのベストミックスの確立が重要。
② 国が農業者に対して十分な配慮のうえ交渉してほしい。
③ 十分な議論を尽くし、国民の理解を得る必要があると考える。

2. 第2次平川市食育推進計画について

- 問** ① TPP参加等の社会情勢の変化などによる見直しについて。
② 女性の社会進出による家庭料理等、食の現状と課題について。
③ 学校給食における食育推進（地産地消促進）の目標値について。
④ 教育・保育施設の食育の取り組みにどのようにかかわっていくのか。
⑤ 経済部農林課、健康福祉部健康推進課の役割と連携強化について。

- 答** ① 現状に沿った食育推進の目標項目及び目標値の見直しが想定される。
② 食の大切さや料理をする意識啓発をし、朝食摂取率の向上を目指す。
③ 学校給食センターと農協及び生産者が連携できる体制づくりに努め、地元農産物の利用率向上を図りたい。
④ 各施設の食育活動推進のため、ひらかわ元気ファミリー（キャラクター）の派遣や、地産地消を推進するため、給食の使用食材の調査を実施する。
⑤ 連携強化は協議会の意見を聞きながら対応していきたい。



石田 昭弘 議員



猿賀神社門前

1. 市長公約の「文化・観光で元気」について

- 問** ① 現状の交流人口と観光収入について。
② 観光振興の中長期ビジョンについて。

- 答** ① 交流人口観光入込実人数が約14万2,000人。宿泊費、域内交通費、買物、土産、飲食費等の観光収入観光消費額は約15億8,000万円である。
② 盛美園等の全国に誇れる観光資源を生かした着地型観光を推進するため、市民、関係団体、市が一体となって受入体制の整備に努めたい。

2. 魅力ある観光地域づくりを目指して

- 問** ① 3自治体による広域観光、「津軽南」の連携について。
② 観光地・施設トイレの洋式化、生け垣の保全、歩道整備について。

- 答** ① 観光アドバイザーによる3市村の観光地診断の実施と観光商品の造成、PR方法等へのアドバイスをもとに、幅広くPRする予定である。
② 国の交付金を活用し、観光施設のバリアフリー化、多言語表示化、Wi-Fi利用環境整備に要する経費の一部を助成する予定。生け垣は所有者に保全の徹底をお願いし、歩道整備は総合的に可能性を探っていく。

3. 「観光による経済効果」について

- 問** ① 平川市特産品の開発、6次産業化のその後の状況について。
② まちづくり懇談会で質問があったワイン特区を得るための必要条件是。

- 答** ③ 猿賀神社門前市（いち）の開催などを検討してはどうか。
① ABC相談会に市内事業者5名が参加し、新商品18品を開発している。
② 市が特区計画を作成し、特例措置を受け製造する事業者を特定、あるいは1年以内に特定できる状況にある場合に計画が認定される必要がある。
③ 農業者等から開催希望がある場合に、時期や場所等を検討していきたい。

※ABC相談会…あおもり食品ビジネスチャレンジ相談会



齋藤 英仁 議員

1. 平川市民の政治参加への啓発について

問 選挙の投票率向上のための新たな施策は。

答 当委員会は、来年の参議院議員通常選挙に向けて、期日前投票所の増設及び投票所の環境整備、選挙啓発の準備を進めている。

期日前投票所の増設については、投票機会の確保策として利便性の高い施設への設置に向けて調査、検討を進めている。

投票所の環境整備は、各投票所への車いすの配置や簡易スロープの設置を投票管理者と相談、検討している。また、選挙権年齢の引き下げも踏まえて小学校、中学校、高等学校の選挙出前講座の普及に向け、平川市及び青森県の明るい選挙推進協議会並びに教育委員会と連携を図っていきたい。

選挙時の啓発としては、平川市明るい選挙推進協議会と連携した広報車による巡回広報の見直しや、町会放送施設等を活用した投票の呼びかけの実施を町会関係者と相談のうえ、引き続き検討を進めていく。



ようこそ 平川市へ

7月22日に愛知県の新城市議会議員6名が木質バイオマス発電施設について、当市へ行政視察に訪れました。(株)津軽バイオマスエネルギー取締役、津軽バイオチップ(株)課長、商工観光課長より木質バイオマス発電施設の説明が行われ、来訪された議員からは、発電所建設が平川市となった理由や発電所稼働の地域経済への影響等について質問がなされました。



▲説明会の様子



▲施設見学の様子

* 議会の動き *

平成27年

6月

- 4日～12日 平成27年第2回定例会
 - 4日 陸上自衛隊前幕僚長陸将 君塚栄治氏を囲む会に議長出席
- 20日 碓ヶ関地域活性化推進協議会総会に議長出席
- 23日 第2期平賀総合運動施設起工式に議長出席
- ◇日 平成27年度平川市労働福祉協議会通常総会に議長出席
- 24日 平成27年度平川市物産協会通常総会懇親会に議長出席
- 25日 平川市防犯協会通常総会に議長出席
- 30日 第10回高齢者軽スポーツ大会に議長出席

- 7月 8日 知事による高品質りんご生産に係る現地激励に議長出席
- 9日 平成27年度平川市「社会を明るくする運動」及び「青少年の非行・被害防止全国強調月間」運動に議長出席
- 15日 平成27年度国道454号整備促進期成同盟会要望活動に議長出席（青森市）
- 19日 第59回平川市連合獅子踊保存会巡回競演大会に議長出席
- 22日 愛知県新城市行政視察に議長、事務局長出席
- ◇日 第70回市町村対抗青森県民体育大会平川市選手団結団式に議長出席

- 24日 東北市議会議長会関係省庁要望活動に議長、事務局長出席（東京都）
- 26日 田舎館村合併六十周年・村民歌制定記念式典及び祝賀会に議長出席
- 28日 第9回弘南鉄道活性化支援協議会総会に議長出席

- 8月 3日 「平川ねぶたまつり2015」表彰式に議長出席
- 5日 第42回おのえねぶた祭り表彰式に議長出席
- 9日 第70回市町村対抗青森県民体育大会解団式に議長出席
- 15日 碓ヶ関御関所祭りに正副議長ほか出席
- 18日 平成27年度平川市戦没者追悼式に議長出席
- 20日 議会広報特別委員会
- 21日 平成27年度津軽南市町村議会連絡協議会第1回定期総会に正副議長、事務局長出席（大鰐町）
- 23日 平成27年度青森県南黒地区消防協会放水競技大会に議長出席（田舎館村）
- 29日 平川市土砂災害防災訓練に議長ほか出席
- 30日 第34回チャリティ商工会員とその家族・従業員慰安会並びに永年勤続者表彰式に議長出席
- 31日 議会運営委員会
- ◇日 議会広報特別委員会

平成26年平川市議会傍聴者実績

(単位：人)

	期 間	傍聴者数		
		平川市内	平川市外	計
第1回臨時会	2月26日	4	1	5
第1回定例会	3月4日～3月13日	31	2	33
第2回定例会	6月12日～6月19日	24	3	27
第3回定例会	9月5日～9月16日	37	2	39
第4回定例会	12月4日～12月12日	21	2	23
合 計		117	10	127

(傍聴者数はのべ人数です。)

議会を傍聴してみませんか

定例会は3月、6月、9月、12月に行われます。

インターネットでも議会の模様を視聴できます！

※生中継です。録画はありません。
URL : <http://www.ustream.tv/>

詳しくは議会事務局まで
電話 (0172) 44-1111 (内線1511)

◆◆ 編集室から ◆◆

8月、浚渫を終えた猿賀神社・鏡ヶ池の北側に、大輪のハスの花が咲きました。得も言われぬ美しさに、しばし時の流れを忘れるほどでした。

観光で訪れた人々たちも見入っていました。聞くところによると、田んぼアートの帰り、時間があつたので寄つたと言います。足を運んでくださって、本当にありがとうございました。

国が掲げる「まち・ひと・しごと創生基本方針2015」に、観光業を強化する地域における連携体制の構築があります。

旅行雑誌に掲載されたように、平川市・黒石市・田舎館村の

「津軽南」エリアには、魅力的な観光資源が豊富です。地域活性化のために、連携を深化させる今後の取り組みに期待を寄せます。

市議会は、7月の改選を経て顔ぶれも新たになり、広報特別委員も入れ替わりしました。

市民の皆様へ、市議会の活動内容を報告することを目的に設置された当委員会。

これからも分かりやすく、読みやすい広報づくりを目指し、委員一同力を合わせて参ります。
(石田 昭弘)